



ARI 学問リサーチ講座① 205号の続き

8【芸術】「コンピュータでマルチプレイヤー」脇山純先生（平成音楽大学）の講義についての感想

○今まで音楽がコンピュータでつくれるということや、表現できることは知りませんでした。自分が実際に演奏できない楽器でもコンピュータを使えば、その楽器を演奏できるということととても不思議な感じがしました。

○昨年被災をした際に、音楽の大きさを知りました。学校に何人もの音楽家の方がいらっしゃり、それまでどこか落ち込んでいた気持ちを一瞬でわくわくできる力はとてもすごいと感じました。私もいつか自分にあった音楽との関わり方を見つけて、いつかその力で人を笑顔にすることができたらいいなと思います。

9【英語】「英語の魅力」西川盛雄先生（熊本大学）の講義についての感想

○西川先生の講義はとても明るく楽しかったです。私は英語についてまだまだ知らないことがたくさんあるんだと今日改めて感じました。もっと英語を勉強して上手に活用できるような人になりたいです。

○語源や英語が日本に伝来した時のことを知れてよかったです。自分たちはいつも普通に使っている言葉でも、由来や意味を考

えることはあまりありません。ただ言語を使えるようになるだけでなく、英語の魅力の深いところまで学びたいと思いました。

10【情報】「情報とデザイン」宮園博光先生（熊本県立大学）の講義についての感想

○講演の中で一番心に残ったことは、大学で何をすべきか、ということです。大学では、中・高校とは違い自分が学びたいことを学ぶということがわかりました。その分、責任もついてきて大変だということもわかりました。大学を選ぶときには、きちんと自分のやりたいことを考えて選択したいと思いました。

○情報デザイン科学では、ディタラームズのグッドデザイン10か条というものがあり、それを重視しつつも、新たな技術を加えて製品づくりをするという難しさがあることがわかりました。